

「主な取組」検証票

施策展開	2-(4)-ウ	安全・安心に暮らせる地域づくり	施策	①安全・安心な生活の確保と警察活動の強化
			施策の小項目名	○地域安全対策の推進
主な取組	安全なまちづくり推進事業		対応する成果指標	特殊詐欺認知件数
施策の方向	・地域安全対策については、犯罪情勢に即した県民への情報提供及び啓発活動のほか、自主防犯ボランティア団体への支援や関係機関と連携した防犯ネットワークの整備など犯罪の抑止活動に取り組みます。			

1 取組の概要（Plan）

主な取組（アクティビティ）	実施主体	年度別計画		
		活動指標（アウトプット）		
		R7	R8	R9
犯罪のない安全で安心して暮らせる沖縄県の実現を目指して、県内各地で取り組まれている自主防犯活動を拡大、活性化させるため犯罪情報等の提供や必要な支援を積極的に行う。	県	防犯ボランティア団体に対する支援		
		防犯ボランティア団体数（内訳）		
		501団体（新規1団体、継続500団体、累計501団体）	501団体（新規1団体、継続500団体、累計502団体）	501団体（新規2団体、継続499団体、累計504団体）
担当部課【連絡先】	県警本部生活安全部生活安全企画課		【 098-862-0110 】	関連URL —

2 取組の状況（Do）

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)				
予算事業名		犯罪防止対策強化事業			予算事業名		犯罪防止対策強化事業	
主な財源	実施方法	R6年度 決算額	R7年度 決算見込額		R8年度			
						主な財源	実施方法	当初予算額
県単等	直接実施	2,841	2,843		県単等	直接実施	2,770	
令和7年度活動内容				令和8年度活動計画				
関係機関・団体と連携した広報活動等、防犯活動の支援を通じ各種犯罪の抑止対策を図った。				広報啓発活動や防犯活動の支援を通じ、各種犯罪の抑止を図る。				

活動指標名	防犯ボランティア団体数（内訳）	R7年度			進捗状況	活動概要
実績値	R5年度	R6年度	実績値（A）	目標値（B）		
	—	—	468団体	501団体	93.4%	順調

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

高齢化や後継者不足等の活動頻度が低下した団体を整理統合した結果、団体数が令和7年度には468団体となり前年と対比して15団体減少となったものの、物品支援のほか、防犯ボランティア研修会を継続的に開催しており、防犯ボランティア活動の支援は図られた。また、目標値501団体に対する実績値が468団体となり、達成率は93.4%となり、達成状況は「順調」と判断した。

(2) これまでの改善案の反映状況	
令和7年度の取組改善案	反映状況
○ 防犯ボランティア活動を継続的かつ効果的に実施するため、団体構成員の後継者の確保が急務であり、学校を対象としたボランティア活動の勧誘等、若年層を含めた幅広い世代で活動するための取組を強化する。	防犯ボランティア活動を継続的かつ効果的に実施するため、活動頻度が低下した団体を整理統合を行ったほか、関係機関・団体と連携し、学生、子育て世代、現役世代など新たな担い手の掘り起こしを行うとともに、活動時間や活動内容の柔軟化、SNS等を活用した広報啓発により、若年層が参加しやすい環境づくりを推進した。

3 取組の検証（Check）	
類型	内容
④ 社会・経済情勢の変化（外部環境の変化）	団体構成員の高齢化により、団体数が減少しており、構成員の確保や若年層に対する情報発信の強化が求められている。

4 取組の改善案（Action）	
類型	内容
⑥ 変化に対応した取組の改善	自主防犯ボランティアの活動を継続的かつ効果的に実施するため、団体構成員の後継者確保が急務であり、若年層を含めた幅広い世代で活動するための取組を強化する。